

先行技術調査及び分類付与技術者候補者リスト(エントリーシート)

\* No.

記入例(既区分取得者)

記入者 候補者

専門(○印付与)

電気 ○ 機械 化学 物理

注)

- この書類は、当センターの先行技術調査及び分類付与業務に従事する技術者の募集並びに採用後の担当分野選定等の人事、業務管理及び特許庁への技術経験の紹介(一部を抜粋)のための資料として使用し、他には転用しません。
- 不採用の場合は速やかに廃棄致します。なお、ご希望があれば返却致します。

出身企業名		氏名		今までの経歴で就いた最高役職	
〇〇登録調査機関		フリガナ(半角カナ) チョウサ タロウ 氏名 調査 太郎 生年月日 国籍 年齢 S35.1.1 日本 62		〇〇株式会社〇〇部 課長 部長待遇以上 次長待遇 課長待遇 その他 ( )	
現在の居住地 〒135-0024 (都道府県・市区町村) (町域) (番地) (マンション名)		健康状態		趣味	
東京都江東区 木場〇丁目 〇-〇〇		緑内障のため眼科に通院		マラソン	
最終学歴	学校名称 〇〇 大学 〇〇 学部 〇〇 学科 〇〇 専攻 平成1年3月 卒業 資格 大学院(修士)				
専門分野	◎技術分類記号と名称を分類一覧表から選んで専門度の高い順にご記入下さい(一覧表に名称として適当なものがない場合は、該当すると思われる大分類記号とその名称を記載しても可)。また業務上担当可能と思われる技術分野については番号に○印の数字を選択して下さい。 分類記号 ① 〇〇 ② 〇〇 ③ 〇〇 ④ 〇〇 ⑤ 〇〇 [ 名称 ] [ 〇〇 ] [ 〇〇 ] [ 〇〇 ] [ 〇〇 ] 分類記号 ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ [ 名称 ] [ 〇〇 ] [ 〇〇 ] [ 〇〇 ] [ 〇〇 ]				
業務の経歴等	年月日	企業名:部署:役職	業務内容、担当した技術分野とその内容及び特許業務の内容		
	平成17年7月1日	〇〇〇〇(株) 〇〇部〇〇課 課長 (退職日H23.3.31)	自動車の〇〇システムの設計グループリーダー。〇〇性能向上のため、特に、〇〇技術を改良するとともに、新たに〇〇手法を導入して作業を効率化		
	平成23年7月1日	〇〇登録調査機関 調査員 (検索者コード:〇〇)	育成研修の区分〇〇修了(H23.9) 区分〇〇のうち、テーマコード〇〇〇〇〇と〇〇〇〇〇を担当(H23.10~R1.6 月約〇件) 区分△△を育成研修で区分追加(H27.6)		
	令和1年7月1日	●●登録調査機関 調査員 (検索者コード:〇〇) (退職日R3.3.31)	区分△△のうち、テーマコード△△△と△△△を担当(R1.7~R2.3 月約〇件) 区分▲▲を育成研修で区分追加(R2.9) 区分〇〇の全般を担当(R2.4~R3.3 月約〇件)		

右上に続く

第一候補	第二候補	第三候補
応募分野 区分〇〇	区分〇〇	

退職(予定)日	2021年3月31日	*受領日	
入団希望年月日	2021年7月1日	提出日	2021年5月1日

業務の経歴等	年月日	企業名:部署:役職	業務の内容、担当した技術分野とその内容及び特許業務の内容		
	平成17年7月1日	〇〇〇〇(株) 〇〇部〇〇課 課長 (退職日H23.3.31)	自動車の〇〇システムの設計グループリーダー。〇〇性能向上のため、特に、〇〇技術を改良するとともに、新たに〇〇手法を導入して作業を効率化		
	平成23年7月1日	〇〇登録調査機関 調査員 (検索者コード:〇〇)	育成研修の区分〇〇修了(H23.9) 区分〇〇のうち、テーマコード〇〇〇〇〇と〇〇〇〇〇を担当(H23.10~R1.6 月約〇件) 区分△△を育成研修で区分追加(H27.6)		
	令和1年7月1日	●●登録調査機関 調査員 (検索者コード:〇〇) (退職日R3.3.31)	区分△△のうち、テーマコード△△△と△△△を担当(R1.7~R2.3 月約〇件) 区分▲▲を育成研修で区分追加(R2.9) 区分〇〇の全般を担当(R2.4~R3.3 月約〇件)		
◎特許(実用新案)の出願及び明細書の作成の経験(時期、技術の概要等)					
主な出願(全て自分で明細書を作成) 平成〇〇~平成〇〇年 主に〇〇部品の関連技術について約〇件特許出願 平成〇〇~令和〇〇年 主に〇〇システムの関連技術について約〇件特許出願 審査過程で拒絶理由通知された出願について、知財部と相談しながら意見書、補正書を作成した経験もあります 知財部経験 〇 件 特許業務経験 〇 あり 調査業務経験 〇 あり 出願件数 〇 30 件 (知財部以外) 弁理士資格 〇 なし 技術士資格 〇 なし 応募回数 〇 1 ◎先行技術調査の経験(対象文献、時期と技術概要、調査目的又は機械検索の経験の有無等) 調査業務経験ありの場合必須 企業ではJ-platpat及びSTN検索を行っていました。登録調査機関では上記の通りです。					
◎語学力					
TOEIC(点・取得日)		TOEFL(点・取得日)	英検(級・取得日)	その他	
担当分野の英語文献の読解は多数経験あります					
連絡先	部署名 : 自宅		E-Mail: 〇〇〇〇〇@〇〇〇〇		
	担当者 : 本人		TEL : 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
勤務条件	出向期限(定年等):	才 ( )	応募形態	個人応募	
	出向年数:	年 月	応募経緯	その他求人広告	
企業評価/自己PR	(人物・技術力等) 明るい性格で、協調性があり、コミュニケーション能力にも自信があります。円滑なコミュニケーションを通じて審査官と信頼関係を構築してきました。 区分〇〇については、企業での設計開発の経験があるので、問題なく対応できます。区分△△は、馴染がなく立ち上げでは苦労しましたが、先行技術調査を繰り返すことで技術理解を深めて直近では大概の技術に対応できるようになりました。審査官からは概ね高い評価(R2FY平均点118点、R3FY同119点)をもらっていますが、外国特許文献検索について改善の余地(特に、CPC分類の理解度)があると指摘されているので、その点は今後の課題として取り組みたいと思います。				

(注) \* 印はIPCCで記入 / 「業務の経歴等」の記載の続きは裏面へ記入して下さい。

裏に続く